

二宮金次郎

にのみや きんじろう

♩ = 100

mf

作詞・作曲者不詳

1. しばかりなわないわらじをつくりおーやは
2. ほねみをおしますしごとをはげみよーなべ

mf

てをすけおどとをせわし きょうだいなかよく
すましてならいどくしょ せわしいなかにも

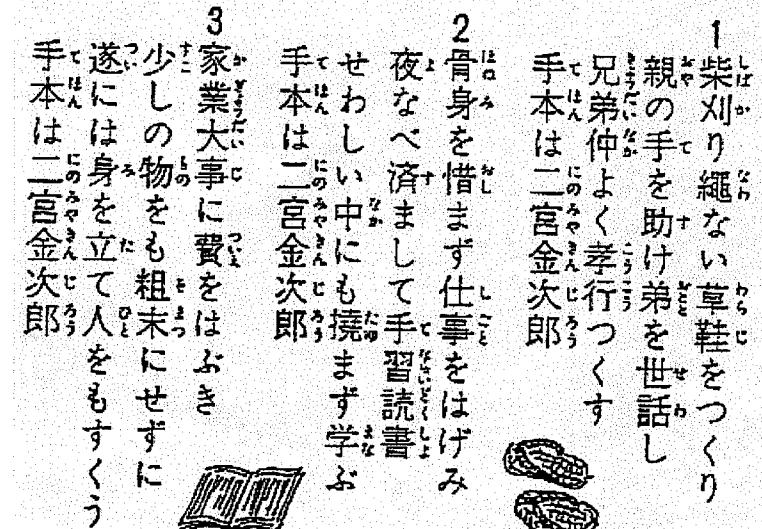
mp

こうこうつくすてほんはにの
たゆまずまなぶてほんはにの

f



報徳二宮神社(小田原)二宮金次郎像



明治44年6月「尋常小学校唱歌(2)

- 柴刈り—柴はたき付けに使う枯れた小枝で、山で柴を採取することを柴刈りという。金次郎像が背中に背負っているのが、薪(まき)ではなく、薪(たきぎ)=焚き木、柴である。
- 夜なべ—夜、家の土間などで縄ない、わらじ作りなどの作業をすること。
- 撓まず—心をゆるめないで
- 費えをはぶく—無駄な出費をしない、節約する。